

03 クリル CLIL 型学習で 実践的な英語力を

ヨーロッパなどで広く実践されている CLIL (Content and Language Integrated Learning の略) を取り入れた CLIL 型学習では、日本語だけでなく外国語も使ってさまざまな教科を学ぶ。この日の4時間目は、6年生の理科で CLIL 型学習を実施。田んぼの水にいる生き物を、ALT と顕微鏡で観察した。英語に触れながら他教科の内容を学ぶことで、実践的な英語力が身につく。



最初は CLIL 型学習に少し抵抗があったけど、今では楽しく取り組んでいます！理科や音楽で出てくる難しい言葉も、英語で何て言うのかを ALT にその場で教えてもらえます！

なかがわ ゆづき
6年1組 中川結月さん



「English Passport」で世界一周！

子どもたち一人ひとりが持っている English Passport。ALT の先生とコミュニケーションを取ったり、英語のプリントに取り組んだりすると、パスポートに1ポイント分のシールを貼ってもらえます。ポイントが増えるたびにさまざまな国を巡って、200ポイント貯まると世界一周！世界一周を目指して、子どもたちが英語に積極的に取り組むきっかけとなっています。ポイントを貯めるのが楽しくて、わずか1カ月で世界を2周した子も！



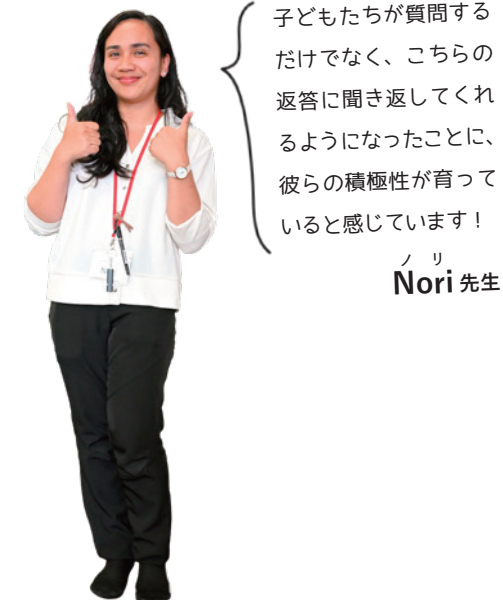
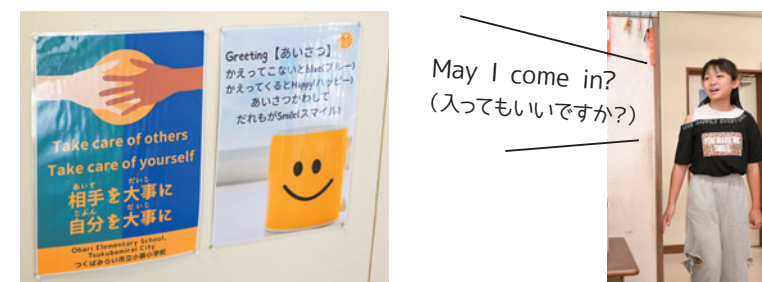
"「英語を使いたい！」という気持ちが育まれています"

Interview #1 小張小学校校長 小杉 正憲さん

小張小学校は「Challenge with Confidence 〜どんな時も・どんな所でも・どんな事も 自信をもって挑戦しよう！〜」を目標に掲げ、ALT による CLIL 型学習や English Day など、子どもたちが日常的に英語に触れられる環境を整えています。4月に英語教育推進校がスタートしてまだ数カ月ほどですが、ALT と日常的にコミュニケーションを取っているほか、友だち同士でも英語であいさつするなど、子どもたちの「英語を使いたい！」という気持ちが育まれているのを実感しています。今後も、英語への親しみを大切にしながら、自信を持って挑戦する子どもたちを育てていきたいですね。

"いつでも・どこでも" 英語に触れる

English Day 以外の日でも、英語に "いつでも・どこでも" 触れられる環境が整っています。学校内の掲示物に英語が併記されていたり、職員室に入る際は英語で声をかけたりするなど、日常的に英語に触れることで、自然と英語力が磨かれます。



子どもたちが質問するだけでなく、こちらの返答に聞き返してくれるようになったことに、彼らの積極性が育っていると感じています！

Nori 先生



04 ALT と一緒に楽しむランチ

待ちに待った給食の時間。子どもたちは、ALT との会話を楽しみながら給食の時間を過ごす。友だちと普段話するような感覚で、ALT とのコミュニケーションが自然と生まれている。English Day の今日は、放送で流れる曲も英語の歌だ。

「英語って楽しい？」 子どもたちのホンネを大調査！

英語教育推進校がスタートしておよそ3カ月。英語を身近に感じられる取り組みを、子どもたちは実際どう思っているのか。小張小学校の全児童にアンケートを実施しました！英語が「楽しい」と答えた子どもは86%に達し、友達や先生との英語での会話も91%が増えたと回答。子どもたちが英語を身近に感じ、積極的に使うようになった成果が、数字に表れています。

